



## おもちゃ箱ふれあいの丘 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

公開日：2023年 9月末日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・人員・運営体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	●			・児童の小さい児童は体格的にも人数的にも余裕があるが小学生～高校生の放デイは少し狭く感じる
	②	職員の配置数は適切であるか	●			
	③	職員の資質向上の為、内部研修の実施や外部研修の積極的な利用を促しているか	●			・毎月の研修や外部講師を招いての研修があることで、より支援の向上と勉強になっている。
	④	事業所の設備等について、スロープや手すりなど利用者の身体特性に合わせ適切な配慮がなされているか	●			・今後、階段の上り下りが不便な児童が入ってくる際はスロープなどの構造工夫が必要と感じる。
	⑤	児童の支援に最適な設備及び備品が整っているか	●	●		・概ね、文具などの備品は揃っていると思う。万が一なくてもすぐに購入して間に合っている。 ・足りない物などの告知、周知が足りない。
業務改善	⑥	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	●			
	⑦	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	●			
	⑧	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	●			・LINE@で保護者様に広く公開できている。
	⑨	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	●			・まもなく実地指導の調査がある。 ・会社役員に外部の有識者がおり、助言を受けている
	⑩	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	●			
適切な	⑪	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	●			
	⑫	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	●			
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	●			・各担当ごとの提案(立案)を基に、毎回ブラッシュアップして実施している。
	⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	●			・毎週毎回決まった活動の中でも、内容やプログラムを定期的に変えている。
	⑮	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	●			・平日と学校の長期休暇を中心に支援している。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	●			

支援の提供	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	●			・毎月の研修などで支援の振り返りを行っている。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	●			
	⑲	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	●			・HAGシステムにて毎回の支援記録を入力している。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	●			・半年に一回のモニタリング面談を実施している。
	㉑	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	●			
関係機関や保護者との連携	㉒	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	●			
	㉓	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	●			
	㉔	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		●		・現在、医療ケアが必要に児童は在籍していない。
	㉕	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	●			
	㉖	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		●		・現在まではそのような対象児童はいないが、今後対象児童がいる場合は情報提供を行う。
	㉗	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	●			
	㉘	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		●		・学校送迎時や定期イベントの際、交流がある。 ・ログハウス等、課外施設での活動を定期で行う中で交流がある
	㉙	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	●			
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	●			・日々の送迎時にて、保護者様との引継ぎを行っている。

	③①	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	●	●		
保護者への説明責任等	③②	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	●			
	③③	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	●			・常勤と非常勤の間で、共有が不足しているため対応に至らない所もある。 ・日々連絡ノートや送迎時にて支援についての助言等を行っている。
	③④	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	●	●		
	③⑤	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	●			
	③⑥	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	●			・毎月、通信の新聞として発行している。
	③⑦	個人情報に十分注意しているか	●			
	③⑧	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	●			
	③⑨	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		●		・近年はコロナ禍だった為、積極的に行っていなかった。
非常時等の対応	④⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	●			・感染症マニュアル、熱中症対策マニュアル等を策定している。
	④⑪	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	●			・年2回、児発・放デイ共に避難訓練を行っている。
	④⑫	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	●			
	④⑬	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	●			
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		●		・現在、アレルギー対応の児童はいないが今後は対応が必要となる場合があるかと思う。
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	●			・日々、細かな内容も記載し、毎月の研修会議で情報の共有、対策の検討を行っている。